

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和4年1月20日(木)15時00分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條主任技術研究調査官、加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー 他1名

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他7名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、東海再処理施設の廃止措置に係る検討状況について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

（資料1について）

- ・ ガラス固化処理技術開発施設（TVF）において溶融炉の洗浄運転を実施するとした場合に、現状の設備に加えて新たな設備を増設する必要がある範囲を図で示すこと。
- ・ ガラス固化処理の安定的な運転のために今後実施していく方策として、現状の設備の範囲において運転方法の工夫等により改善の余地があるのであれば、その内容を説明すること。

（資料2について）

- ・ 東海再処理施設の廃止措置における人材確保について、今後の取り組みの検討にあたりまず現状を把握することが重要であることから、現状の課題についてより具体的に説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1 工程洗浄の方法について

資料2 廃止措置計画の変更（工程洗浄及び安全対策）に伴う保安規定の変更について

資料2 東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）